

2025年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月17日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東
コード番号 3565 URL https://www.ascentech.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松浦 崇
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331
定時株主総会開催予定日 2025年4月25日 配当支払開始予定日 2025年4月28日
有価証券報告書提出予定日 2025年4月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年1月期の連結業績（2024年2月1日～2025年1月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期	14,586	134.3	868	42.9	1,218	73.5	859	78.9
2024年1月期	6,226	—	607	—	702	—	480	—

（注）包括利益 2025年1月期 815百万円（43.5％） 2024年1月期 568百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年1月期	63.82	63.74	23.5	17.5	6.0
2024年1月期	36.21	—	15.4	15.2	9.8

（参考）持分法投資損益 2025年1月期 ー百万円 2024年1月期 ー百万円

（注）1. 2024年1月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年1月期の対前期増減率については記載していません。また、2024年1月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

2. 2024年1月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期	9,309	4,202	45.1	299.92
2024年1月期	4,621	3,120	67.4	234.63

（参考）自己資本 2025年1月期 4,197百万円 2024年1月期 3,115百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年1月期	3,635	△116	255	6,007
2024年1月期	855	△84	△92	2,236

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00	132	27.6	4.3
2025年1月期	—	0.00	—	15.00	15.00	209	23.5	5.6
2026年1月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00		23.5	

3. 2026年1月期の連結業績予想（2025年2月1日～2026年1月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,124	41.3	810	236.1	810	70.9	556	70.7	39.72
通期	17,000	16.5	1,730	99.3	1,730	42.0	1,190	38.4	85.03

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 3社 （社名）株式会社ワズコーポレーション、株式会社エスアイピー、株式会社CXJ

除外 -社 （社名）-

（注）詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年1月期	14,255,600株	2024年1月期	13,536,800株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年1月期	261,022株	2024年1月期	260,972株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2025年1月期	13,468,227株	2024年1月期	13,272,055株
----------	-------------	----------	-------------

（参考）個別業績の概要

1. 2025年1月期の個別業績（2024年2月1日～2025年1月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期	13,929	123.6	819	38.9	1,164	70.1	829	77.7
2024年1月期	6,228	△1.4	589	△2.3	684	10.9	466	6.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期	61.55	61.48
2024年1月期	35.14	-

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年1月期	9,061	4,158	45.8	296.73
2024年1月期	4,604	3,106	67.3	233.57

（参考）自己資本 2025年1月期 4,152百万円 2024年1月期 3,100百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2025年3月17日に機関投資家・アナリスト・個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。また、決算補足説明資料は同日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年2月1日～2025年1月31日）は、引き続き、ワークスタイルとしてハイブリッドワークの定着が進んでいると考えております。さらに、サイバーセキュリティの脅威の高まりから、セキュリティを守りつつテレワークが可能な仮想デスクトップの需要も引き続き、拡大していると考えております。

当連結会計年度においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、「ResalioLynx」と「リモートPCアレイ」を自治体向けに加え、金融機関向けのプロモーションも実施しております。さらに自社製品以外でも、生成AI市場向けの新規事業として、G-Core Labs S.A. とパートナー契約を締結し、益々増大する生成AIのコンピューティングノードをクラウドで提供する「Gcore Edge AI」の提供を開始し、顧客のニーズに対応すべく、営業活動に注力いたしました。また、新たな自社製品として、ランサムウェアなどのセキュリティリスクを徹底防御するSaaS専用クライアント「SaaS Secure Client (SSC)」を発表しました。

二番目の事業戦略である「ストックビジネス（継続収入）の拡大」においては、引き続き、金融機関、医療、地方公共団体等、業界に特化し、その業界における、お客様導入事例の横展開を図り、「リモートPCアレイ」などの自営保守サービスを含めた自社製品の売上拡大に注力したことや、プロフェッショナルサービスの拡大、ならびに仮想デスクトップソフトウェア製品のクラウドサービス向けライセンス（CSP）の販売方法が月単位から年単位に変更されたことに伴い、当該ライセンスの受注および売上が、契約数一括で計上されたことで、当連結会計年度の売上ベースでは2,543,933千円となりました。また、新規受注ベースでも2,725,911千円となり、今後の売上、利益に寄与してまいります。

三番目の事業戦略である「戦略的事業・資本提携の拡大」においては、当連結会計年度より、連結子会社化した株式会社ワンズコーポレーション及び株式会社エスアイピーを連結の範囲に含めたことが、引き続き事業拡大に寄与してまいります。さらに、Cloud Software Group, Inc. との資本業務提携により、株式会社CXJを設立し、2025年3月3日より業務を開始いたしました。仮想デスクトップソリューション及びセキュリティソリューション事業のさらなる拡大に努めてまいります。

当連結会計年度の売上高におきましては、仮想デスクトップ事業領域において、前連結会計年度と比べ、官公庁を含む複数の大型案件などにより、シンクライアント端末の売上が大幅に増加したことや、仮想デスクトップの需要が堅調で、多くの仮想デスクトップ案件の納品が完了し、大幅な増収の要因となっております。利益面におきましては、増収の影響から仮想デスクトップ事業領域の売上総利益が伸びたことや、自社製品である「リモートPCアレイ」の売上高が増加したことなどにより、大幅な増益となっております。

また、利益面におきましては、当連結会計年度も、円安等によるコスト増の影響を受けているものの、受注時の為替予約（為替ヘッジ）の実施により、為替差益337,213千円を計上しております。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高14,586,903千円（前年同期比134.3%増）、営業利益868,016千円（前年同期比42.9%増）、経常利益1,218,345千円（前年同期比73.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益859,628千円（前年同期比78.9%増）となりました。

なお、当社グループはITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、9,309,625千円と前連結会計年度末に比べて4,688,053千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が3,771,203千円、売掛金が629,253千円増加したためであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、5,106,661千円と前連結会計年度末に比べて3,605,958千円の増加となりました。これは、主に買掛金が3,127,159千円、契約負債が221,770千円増加したためであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、4,202,964千円と前連結会計年度末に比べて1,082,095千円の増加となりました。これは、主に配当金の支払132,758千円があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益859,628千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ、3,771,203千円増加し、6,007,969千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は、3,635,425千円（前連結会計年度は、855,467千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,204,816千円計上、仕入債務の増加額3,103,149千円があった一方で、売掛債権の増加額579,445千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動により支出した資金は、116,739千円（前連結会計年度は、84,101千円の支出）となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出87,916千円が生じたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動により得られた資金は、255,653千円（前連結会計年度は、92,664千円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払い額132,537千円があったものの、株式の発行による収入374,629千円が生じたことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年1月期につきまして、ワークスタイルとしてハイブリッドワークが定着していると考えております。一方で、サイバーセキュリティ脅威の高まりに加え、Windows 10のサポート終了が迫っていることから、各業界における仮想デスクトップの需要は引き続き堅調に推移すると予測しています。

また、当社の主要事業である仮想デスクトップは、特に昨今、社会的な課題となっている以下の3つの問題を解決できるものと考えております。

- － 情報漏洩、ランサムウェア被害等「情報セキュリティ問題」
- － 在宅勤務やハイブリッド勤務を促進する「ワークスタイル変革」
- － 電子機器を含めた温室効果ガスの削減「ESGへの取組」

このような事業環境のもと、当社は2025年2月17日に公表した「中期経営計画の修正」で発表した次の2つの成長に向けた事業戦略を引き続き実行し、事業拡大に努めてまいります。

- － ストックビジネスを拡大し、持続的成長企業の実現
 - ・ 継続ライセンスビジネスの拡大
 - ・ 自営保守サービスの拡大
- － M&A及び戦略的事業提携による事業拡大の実現
 - ・ 高収益自社製品ラインナップ強化に向けたM&A、事業提携
 - ・ 拡販に向けた事業提携

また、2024年9月25日、2024年11月26日付で開示しております米Cloud Software Group社との資本業務提携に伴う戦略的パートナー契約により、Cloud Software Group社製品の国内での取り扱いを全面的に進めるため、株式会社CXJを設立し、2025年3月3日より事業を開始しました。

2026年1月期の業績につきましては、株式会社CXJの事業開始に伴う売上や利益の増加を、2026年1月期の業績に含めております。

以上により、2026年1月期の業績につきましては、売上高17,000百万円、営業利益1,730百万円、経常利益1,730百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,190百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当連結会計年度 (2025年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,236,766	6,007,969
売掛金	788,814	1,418,067
商品	423,233	490,993
仕掛品	14,757	5,337
その他	451,250	427,471
流動資産合計	3,914,822	8,349,840
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,386	44,411
減価償却累計額	△15,240	△17,568
建物(純額)	16,145	26,843
工具、器具及び備品	217,748	233,384
減価償却累計額	△172,748	△185,673
工具、器具及び備品(純額)	44,999	47,711
有形固定資産合計	61,145	74,554
無形固定資産		
のれん	—	80,129
ソフトウェア	123,634	137,016
無形固定資産合計	123,634	217,145
投資その他の資産		
投資有価証券	421,648	411,390
繰延税金資産	6,446	73,924
その他	103,593	182,769
貸倒引当金	△9,720	—
投資その他の資産合計	521,968	668,084
固定資産合計	706,748	959,784
資産合計	4,621,571	9,309,625
負債の部		
流動負債		
買掛金	447,012	3,574,171
未払法人税等	144,157	289,057
契約負債	785,725	1,007,495
その他	82,862	175,366
流動負債合計	1,459,756	5,046,090
固定負債		
退職給付に係る負債	—	29,815
繰延税金負債	10,190	—
その他	30,755	30,755
固定負債合計	40,945	60,570
負債合計	1,500,702	5,106,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,653	435,412
資本剰余金	246,475	446,234
利益剰余金	2,761,294	3,488,164
自己株式	△237,547	△237,579
株主資本合計	3,005,877	4,132,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,837	61,393
繰延ヘッジ損益	49,302	3,711
その他の包括利益累計額合計	109,140	65,105
新株予約権	5,851	5,625
純資産合計	3,120,869	4,202,964
負債純資産合計	4,621,571	9,309,625

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
売上高	6,226,367	14,586,903
売上原価	5,033,964	12,886,355
売上総利益	1,192,403	1,700,547
販売費及び一般管理費	585,121	832,531
営業利益	607,282	868,016
営業外収益		
受取利息	4,932	8,450
受取配当金	1,981	5,930
為替差益	81,281	337,213
その他	6,799	10,040
営業外収益合計	94,994	361,634
営業外費用		
支払利息	—	135
株式交付費	—	11,070
その他	23	99
営業外費用合計	23	11,305
経常利益	702,253	1,218,345
特別利益		
投資有価証券売却益	30,882	—
特別利益合計	30,882	—
特別損失		
投資有価証券評価損	37,500	12,499
固定資産除却損	—	1,029
特別損失合計	37,500	13,529
税金等調整前当期純利益	695,635	1,204,816
法人税、住民税及び事業税	225,698	392,210
法人税等調整額	△10,664	△47,022
法人税等合計	215,034	345,187
当期純利益	480,600	859,628
親会社株主に帰属する当期純利益	480,600	859,628

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
当期純利益	480,600	859,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,595	1,555
繰延ヘッジ損益	52,336	△45,591
その他の包括利益合計	87,932	△44,035
包括利益	568,532	815,592
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	568,532	815,592

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	235,653	250,038	2,373,553	△246,831	2,612,413
当期変動額					
剰余金の配当			△92,859		△92,859
親会社株主に帰属する当期純利益			480,600		480,600
自己株式の処分		△3,562		9,284	5,722
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△3,562	387,740	9,284	393,463
当期末残高	235,653	246,475	2,761,294	△237,547	3,005,877

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	24,242	△3,033	21,208	5,851	2,639,473
当期変動額					
剰余金の配当					△92,859
親会社株主に帰属する当期純利益					480,600
自己株式の処分					5,722
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	35,595	52,336	87,932	—	87,932
当期変動額合計	35,595	52,336	87,932	—	481,395
当期末残高	59,837	49,302	109,140	5,851	3,120,869

当連結会計年度(自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	235,653	246,475	2,761,294	△237,547	3,005,877
当期変動額					
新株の発行	199,759	199,759			399,518
剰余金の配当			△132,758		△132,758
親会社株主に帰属する当期純利益			859,628		859,628
自己株式の取得				△31	△31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	199,759	199,759	726,870	△31	1,126,356
当期末残高	435,412	446,234	3,488,164	△237,579	4,132,233

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	59,837	49,302	109,140	5,851	3,120,869
当期変動額					
新株の発行					399,518
剰余金の配当					△132,758
親会社株主に帰属する当期純利益					859,628
自己株式の取得					△31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,555	△45,591	△44,035	△225	△44,261
当期変動額合計	1,555	△45,591	△44,035	△225	1,082,095
当期末残高	61,393	3,711	65,105	5,625	4,202,964

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	695,635	1,204,816
減価償却費	95,571	109,525
のれん償却額	—	20,032
株式報酬費用	6,357	5,800
投資有価証券評価損益 (△は益)	37,500	12,499
投資有価証券売却損益 (△は益)	△30,882	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△9,720
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	1,320
受取利息及び受取配当金	△6,913	△14,381
為替差損益 (△は益)	△20,013	△47,501
株式交付費	—	11,070
固定資産除却損	—	1,029
売上債権の増減額 (△は増加)	239,491	△579,445
棚卸資産の増減額 (△は増加)	95,811	△57,437
前渡金の増減額 (△は増加)	△192,216	177,902
未収入金の増減額 (△は増加)	△14,220	△35,503
仕入債務の増減額 (△は減少)	102,685	3,103,149
契約負債の増減額 (△は減少)	46,920	59,749
未払消費税等の増減額 (△は減少)	27,252	△4,937
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	9,720
その他	△72,270	△83,141
小計	1,010,710	3,884,545
利息及び配当金の受取額	4,932	14,381
法人税等の支払額	△160,175	△263,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	855,467	3,635,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△100,000	—
投資有価証券の売却による収入	49,882	—
有形固定資産の取得による支出	△28,155	△42,373
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	15,000
無形固定資産の取得による支出	△847	△890
保険積立金の積立による支出	△4,980	△2,323
敷金及び保証金の差入による支出	—	△87,916
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,763
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,101	△116,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	374,629
ストックオプションの行使による収入	—	13,592
自己株式の取得による支出	—	△31
配当金の支払額	△92,664	△132,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,664	255,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,545	△3,135
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	688,247	3,771,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,548,518	2,236,766
現金及び現金同等物の期末残高	2,236,766	6,007,969

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当連結会計年度より、株式会社ワンスコーポレーションと株式会社エスアイピー、株式会社CXJを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、ITインフラ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
1株当たり純資産額	234.63円	299.92円
1株当たり当期純利益金額	36.21円	63.82円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	63.74円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	当連結会計年度 (自 2024年2月1日 至 2025年1月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	480,600	859,628
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	480,600	859,628
普通株式の期中平均株式数(株)	13,272,055	13,468,227
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	17,208
(うち新株予約権(株))	—	(17,208)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第8回新株予約権 新株予約権の数1,219個 (普通株式487,600株)	第8回新株予約権 新株予約権の数1,172個 (普通株式468,800株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。